

財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位: 百万円)

団体名 瑞浪市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
5,989	2,178	347	8,514

1. 一般会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	13,725	12,834	892	628	232	16,979	基金から217百万円繰入 財産区から10百万円繰入
一般会計等	13,725	12,834	892	628		16,979	

「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
瑞浪市水道事業会計	947	946	0	1,281	172	4,058	941	法適用
瑞浪市農業集落排水事業特別会計	125	124	0	0	96	1,232	1,142	
瑞浪市下水道事業特別会計	1,669	1,668	1	1	318	7,700	4,204	
瑞浪市簡易水道事業特別会計	15	14	0	0	11	146	73	
瑞浪中央土地区画整理事業特別会計	147	127	20	430	-	-	-	
老人保健事業特別会計	387	400	13	13	31	-	-	
国民健康保険事業特別会計	3,429	3,387	41	41	356	-	-	基金から170百万円繰入
介護保険事業特別会計	2,202	2,183	18	18	389	-	-	
介護サービス事業特別会計	22	22	0	0	9	-	-	
駐車場事業特別会計	45	42	3	3	6	-	-	基金から6百万円繰入
後期高齢者医療事業特別会計	367	360	7	7	84	-	-	
公営企業会計等 計				1,768		13,136	6,360	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。

2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。

3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(-)で表示している。

4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位: 百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
土岐川防災ダム一部事務組合	14	12	1	1	-	-	-	
岐阜県市町村会館組合	75	71	3	3	-	-	-	
岐阜県市町村職員退職手当組合	11,738	11,624	114	114	2,690	-	-	基金から2,690百万円繰入
【東濃西部広域行政組合】 一般会計	300	298	2	2	-	-	-	
【東濃西部広域行政組合】 東濃西部視聴覚ライブラリー事業特別会計	2	2	0	0	-	-	-	
【東濃西部広域行政組合】 東濃西部ふるさと活性化基金特別会計	14	14	0	0	-	-	-	
【東濃西部広域行政組合】 東濃看護専門学校事業特別	126	123	4	4	3	116	19	基金から3百万円繰入
【東濃西部広域行政組合】 東濃西部少年センター事業特別会計	15	14	1	1	-	-	-	
【東濃西部広域行政組合】 東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計	90	90	0	0	39	-	-	基金から39百万円繰入
土岐市及び瑞浪市休日急病診療所組合	71	61	9	9	-	-	-	
【岐阜県後期高齢者医療 広域連合】一般会計	420	397	23	23	-	-	-	
【岐阜県後期高齢者医療 広域連合】特別会計	161,139	155,554	5,585	5,580	-	-	-	
東濃農業共済事務組合	378	369	9	725	-	-	-	法適用
一部事務組合等 計				6,462		116	19	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
瑞浪市施設公社	3	20	5	-	-	-	-	-	
瑞浪市陶磁器会館	6	229	5	1	-	-	-	-	
瑞浪市土地開発公社	1	18	5	-	-	75	-	-	
地方公社・第三セクター等計			15	1	-	75	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	1,639	1,704	65
減債基金	566	509	57
その他充当可能基金	2,985	3,225	240
充当可能基金計	5,190	5,438	248

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B
実質赤字比率	7.55	7.38	0.17	13.62	20.00	瑞浪市水道事業会計	-	-
連結実質赤字比率	29.77	28.16	1.61	18.62	40.00	瑞浪市農業集落排水事業特別会計	-	-
実質公債費比率	8.7	8.5	0.2	25.0	35.0	瑞浪市下水道事業特別会計	-	-
将来負担比率	70.7	40.9	29.8	350.0		瑞浪市簡易水道事業特別会計	-	-
財政力指数	0.68	0.69	0.01			瑞浪中央土地区画整理事業特別会計	-	-
経常収支比率	90.7	91.7	1.0					

(注) 1. 「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「資金不足比率」は負数(-)で表示している。

2. 「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。

3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 20%である(公営競技は0%)。

4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。

差引 B-A
-
-
-
-
-